



総研大ニューズレター

第96号 2016.5発行

●目次

【今月のトピックス】

平成28年度春季入学式	総務課
第2回総研大科学者賞・未来科学者賞授与式	学務課
平成28年度前学期総研大フレッシュマンコース	学融合推進事務室
平田光司先生 退職記念最終講義	学融合推進センター

【イベント情報】

主なイベント予定

5月3日	総研大主催 講演会・サイエンスカフェ・観望会 (湘南国際村フェスティバル2016)
5月14日	生命科学研究科 基礎生物学専攻 大学院説明会 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 大学院説明会・講演会
5月14日、21日	物理科学研究科 天文科学専攻 大学院説明会
5月21日	遺伝学専攻 大学院説明会・予約制バスツアー
5月27日-28日	分子科学研究所 総合研究大学院大学説明会 (分子科学研究所シンポジウム・オープンキャンパス)

【今月のトピックス】

● 平成28年度春季入学式



平成28年4月4日(月)、総研大葉山キャンパスにおいて、平成28年度春季入学式が行われ、75名の入学者を迎えました。式典に先立ち、フルーティストの佐々木真さん、ピアニストの新垣隆さんによる音楽演奏がありました。式典は、開式の辞、役職員の紹介に続いて、入学者の名前が一人ずつ読み上げられ、入学が許可されました。最後には岡田学長より式辞があり、出席者は緊張した面持ちで聞き入っていました。

【総務課】

● 第2回総研大科学者賞・未来科学者賞授与式

平成26年度に設立した「総研大科学者賞（第2回）」及び「総研大未来科学者賞（第2回）」について、入学式と同日の平成28年4月4日（月）に授賞式が開催されました。

●「総研大科学者賞」は、本学において博士号を取得し、科学者として活躍している者の研究を顕彰することを目的とするものです（http://www.soken.ac.jp/alumni/scientist_award/）。

今回5名の応募があり、総研大科学者賞選考委員による書類審査及び選考委員会において研究内容を中心に国際性・学際性・社会性について総合的に判断した結果、島村一平氏（滋賀県立大学・准教授）を受賞候補者と決定し、授賞式において、学長から賞状及び副賞が授与されました。また、授賞式後、受賞者である島村先生を講師として、先生の研究内容や研究者としての道程などについての講演がありました。講師の話が終了した後は、新入生から活発な質疑応答があり、大変盛況な講演会となりました。

【受賞者】敬称略

島村 一平 （文化科学研究科地域文化学専攻 平成22年3月学位取得）
滋賀県立大学人間文化学部 准教授

●「総研大未来科学者賞」は、科学者を志す本学在学生の学位研究を奨励することを目的とするものです（<http://www.soken.ac.jp/campuslife/grant/scientistaward/>）。

今回各専攻から計4名の応募があり、総研大未来科学者賞選考委員による書類審査及び選考委員会において、大西響子さん（物理科学研究科・天文科学専攻）、田上悠太さん（複合科学研究科・統計科学専攻）の2名を受賞候補者と決定し、授賞式において学長から賞状が授与されました。また、入学式に引き続いて開催されたフレッシュマンコース（学生セミナー）では受賞者が研究発表を行い、新入生との交流会に参加しました。

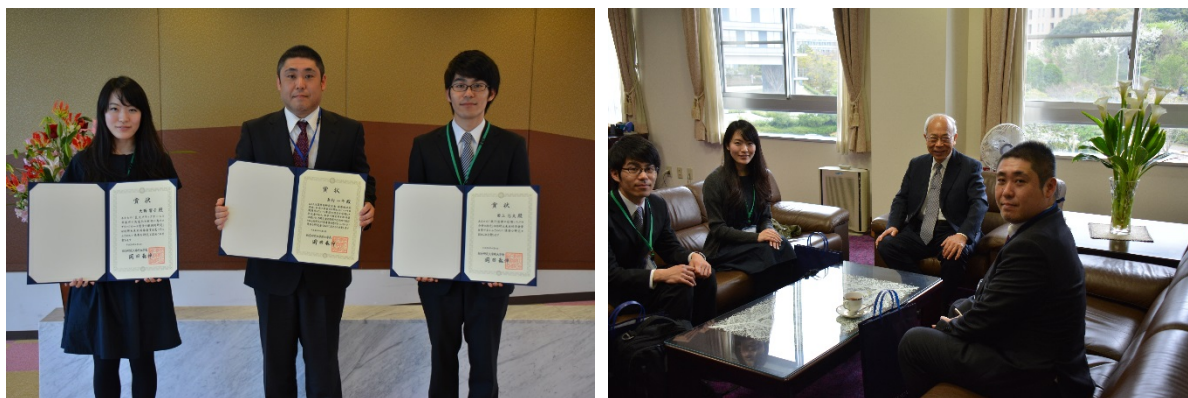
【受賞者一覧】敬称略

大西 響子 （物理科学研究科 天文科学専攻）

「巨大ブラックホールと母銀河の共進化の解明に向けたブラックホール質量の観測的研究」

田上 悠太 （複合科学研究科 統計科学専攻）

「銀行債権の信用リスクの分析と推定」



左：大西響子さん 中央：島村一平さん 右：田上悠太さん

【学務課】

● 平成 28 年度前学期総研大フレッシュマン・コース



平成 28 年度春期入学式の後、4 月 4 日から 7 日の 4 日間で平成 28 年度前学期総研大フレッシュマンコースが開催されました。今回は全ての研究科から総勢 61 名の新入生が受講しました。また、各研究科から選出された在学学生からなる学生セミナー実行委員ほか（以後、学生委員）、先端科学研究科及び学融合推進センターの葉山キャンパスの教員多数に加え、各専攻からのフレッシュマンコース担当教員（以後、FC 教員）の先生、ご興味を持っていらした先生方にご参加いただき、葉山キャンパスのプログラムの中でも、最も賑やかなものとなりました。

1 日目は「知のフロンティア」の“総研大科学者賞受賞者講演会（以後、講演会）”と「学生セミナー」の“総研大未来科学者賞受賞者研究発表会（以後、研究発表会）”、“アイスブレイク”が行われました。新入生は、講演会と研究発表会の聴講を通して、研究者としての心得や考え方を理解しました。1 日目の終わりに懇親会が開かれ、新入生は新入生同士だけでなく、参加教員ともざくばらんに会話することで、交流を深めていました。

2 日目は「学生セミナー」の“ワークショップ（以後、WS）”と「研究者と社会」の“第 1 部 研究者倫理”です。WS は、学生委員がこの日のために作り上げた企画です。学生委員が 6 つのグループに分かれ、それぞれのブースで新入生に各研究科の紹介や各専攻分野の面白さをプレゼンテーションしました。プレゼンテーション後の質問タイムでは、新入生から学生委員に対して多くの質問が寄せられ、新入生と学生委員との間で活発な質疑応答が行われていました。新入生からは、異分野（他専攻）交流・理解ができたことについて、良い意見が多数ありました。続いて“研究者倫理”では、新入生が「最良の研究者像」について WS を行い、各自で付箋紙に最良の研究者には何が必要かを箇条書きにし、各グループ内で議論しポスターをまとめ、その結果を発表しました。次に、講師から研究における不正行為等の研究倫理についての講義が行われた後、新入生は各自の研究分野で生じる不正とその対策について、「ショートエッセイ」を作成しました。



3 日目は「研究者と社会」が続きます。“第 2 部 研究の社会史”では、現在のような研究者やその支援体制が登場してきた背景や、研究者と社会との関係性の歴史の変遷を、現在の研究者とその研究活動の特徴付ける要素に着目しながら、19 世紀頃からの研究（者）に関する科学史が語

られました。“第3部 科学コミュニケーション”では、遺伝子組換え（GM）作物の野外栽培実験を巡る社会問題を題材にWSを行いました。新入生が研究者グループと農業関係者グループに分かれ、それぞれの利害について意見し、「研究者」として社会に伝えるべきメッセージは何か、異なる立場のそれぞれの価値観を理解するとは何か、など科学コミュニケーションについて学びました。



最終日は「ライティング実習」です。まず初めに講師から、主語・述語の呼応、事実・意見の書き分け、1つのパラグラフでは1つのことについて書くなど、文系・理系問わない基礎的な文章の推敲方法について講義が行われました。次に“パラグラフ添削”では、新入生が前の講義内容に基づき課題文を推敲し、2人1組で意見交換を行いました。続いて“要旨作成”では、与えられた要旨作成課題に取り組んだ後、新入生同士がお互いの文章に対する意見交換を通して、文章要約のポイントを身につけていました。



4日間の合宿型プログラムは、新入生にとってハードスケジュールだったことと思います。アンケートには(期間について)「タイムスケジュールがきつい(長い)」という意見もあれば、「きつかったけど、楽しかった」など様々な意見がありました。また、異分野交流の観点では、総研大特有の分散型キャンパスではなかなか出会うことのない同期学生と過ごしたことについて、専攻を越えて学生間の交流を持てたことが刺激的で、有意義だったという意見が多数ありました。なお、その他プログラム内容についても色々と意見がありましたので、今後検討・改善していく予定です。長丁場ではありましたが、新入生の皆様と過ごした本プログラムはとても楽しかったです。

新入生の皆様には各専攻での研究、生活と新しいことが多く待ち受けているかと思いますが、今回出会った仲間との交流をこれからも大切にしていだければと思います。今後、益々のご活躍を祈念しております。最後になりましたが、本プログラムにご尽力いただいた各専攻の先生方並びに葉山の先生方に御礼申し上げます。

【学融合推進事務局】

● 平田光司先生 退職記念最終講義



3月30日(水)総研大葉山キャンパスの講堂で、学融合推進センター長の平田光司先生の退職記念最終講義が行われました。平田先生は、素粒子論をご専門とされて理学博士を取得、その後高エネルギー加速器研究機構において加速器の理論的研究をなさっていました。1989年より総研大の教育に携わるようになり、以降、教育研究交流センター・学融合推進センターのセンター長ならびに全学事業担当学長補佐などの要職を歴任し、特に大学院学生の総合教育に力を注いで来られました。

最終講義は「素粒子、加速器、科学と社会」のタイトルで、ご自身の関わった素粒子理論に始まり、その実験的検証をする加速器の理論的研究、そして、加速器計画といういわゆるビッグサイエンスに関わったご経験を契機として、科学と社会との関係についてのご研究をなさるようになった事など、先生が研究者として歩まれた、今までの歴史的展開を余すところなく伝えるものでした。研究を廻る諸問題に対して「同意」をいかにして構築していくのか、現代の様々な研究を取り巻く困難な課題に対して研究者としてどう向き合っていくのか、そのとき求められるであろう新たな研究哲学をどうやって生み出していくのかなど、これからの科学と社会の在り方について、聴衆に深く考えさせるものでした。

70名を超す聴講者が参加した講義のあとは、葉山キャンパス内で退職記念のパーティーが開かれ、学内外から多くのご参加がありました。研究と教育の双方において長くご活躍なさり、「学融合」の推進という、研究の世界が直面する困難な課題の解決に向けて力を注いで来られた平田先生らしい、幅広く多彩な1日でした。

【学融合推進センター 特任准教授 七田麻美子】

【イベント情報】

●総研大の行事

5月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
3日(火・祝)	14:00-20:00	湘南国際村フェスティバル 講演会・サイエンスカフェ・観望会 総研大葉山キャンパス	
14日(土)、21日(土)	13:00-16:45	物理科学研究科 天文科学専攻 大学院説明会 (2016年特別講演/総研大入試ガイダンス) メルパルク京都 ※21日(土)については、10:00-17:30(国立天文台 三鷹キャンパス すばる棟セミナー室)開催	http://guas-astronomy.jp/Applicants/nyusi-guidance.html
14日(土)	13:00-17:00	生命科学研究科 基礎生物学専攻 大学院説明会・講演会 秋葉原UDXカンファレンス(会議室Type120(D))	http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html
14日(土)	13:00-17:00	先端科学研究科 生命共生体進化学専攻 大学院説明会・講演会 秋葉原UDXカンファレンス(会議室Type120(D))	http://www.esb.soken.ac.jp/admissions/open_campus/20160514.html
21日(土)	13:00-17:30	遺伝学専攻大学院説明会 国立遺伝学研究所	https://www.nig.ac.jp/nig-daigakuin/2016/
27日(金)-28日(土)		分子科学研究所・総合研究大学院大学説明会 (分子科学研究所シンポジウム・オープンキャンパス)	https://www.ims.ac.jp/education/opencampus2016.html

●基盤機関の行事

5月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
1日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロンー研究者と話そう「万博とみんなくアンド大阪・日本の将来」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/423
7日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
8日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロンー研究者と話そう「グローバル化の中のアラビア語と中東地域の人びと」 国立民族学博物館 本館展示場(西アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/424
10日(火)	18:30-20:30	第300回日文研フォーラム「獅子舞がつなぐ東アジア」 ハートピア京都 大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/
11日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタルー世界の『台所』ー」<マダガスカル山岳部の食事と台所> 国立民族学博物館 ナレッジキャピタルCAFE Lab.	
13日(金)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
13日(金)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/
14日(土)	12:00-15:30	点字体験ワークショップ 国立民族学博物館 エントランスホール(本館1階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji

14日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
15日(日)	13:30-15:00	トークイベント『ニフレル×みんなく×アクタス』「眠りに目覚めよう～生きものと人の“すみか”と、より良い眠りの工夫～」 国立民族学博物館 ニフレル 3階セミナー	
15日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「南太平洋のサンゴ島を掘る」 国立民族学博物館 本館展示場 (ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/425
17日(火)-6月19日(日)	9:30-17:00	特集展示「杜若と菖蒲・花菖蒲—意匠と文化—」 国立歴史民俗博物館 第3展示室	
21日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
21日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「ヒンドゥー聖地と巡礼の現在」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/456
22日(日)	14:30-15:15	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「ネパールの楽師ガンダルバー—1982年の映像を手がかりに」 国立民族学博物館 本館展示場 (ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/426
25日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル—世界の『台所』—」<閉じられた聖なる空間—ネパールの台所> 国立民族学博物館 ナレッジキャピタルCAFE Lab.	
28日(土)	13:30-15:30	第206回くらしの植物苑観察会「古代王権と植物」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html
28日(土)	17:00-25:00	野辺山観測所・星空の撮影会 国立天文台野辺山 宇宙電波観測所	http://www.nro.nao.ac.jp/visit/event/satsuei160528.html
28日(土)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/
29日(日)	13:00-16:00	研究公演「黒森神楽×雄勝法印神楽inみんなく公演」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp/160529
29日(日)	14:30-	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon

6月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
3日(金)	16:30-17:30	市民公開講座 第109回分子科学フォーラム 「化学分析で読み解く古代人の食生活」	https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2016/06/03_3424.html
4日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
8日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル—世界の『台所』—」<人生は明るく楽しく—ルーマニアの食文化> 国立民族学博物館 ナレッジキャピタルCAFE Lab.	

9日(木)-7月19日(火)	10:00-17:00	企画展「ワンロード：現代アボリジニ・アートの世界」 国立民族学博物館 企画展示場	
10日(金)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/
10日(金)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
11日(土)	12:00-15:30	点字体験ワークショップ 国立民族学博物館 エントランスホール(本館1階)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji
11日(土)	13:00-15:00	第389回歴博講演会「遺跡が語る先島(八重山・宮古)と琉球」 国立歴史民俗博物館 講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html
11日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
11日(土)	15:00-16:20	国立天文台・理研講演会「宇宙が語る物質の起源」 一橋講堂(学術総合センター内)	
12日(日)	13:30-	みんなく映画会「映画で知る中央・北アジア」 『デルス・ウザーラ』 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies160612cnasia
14日(火)	14:00-16:00	第301回日文研フォーラム「『古くて新しいもの』—ベトナム人の俳句観から日本文化の浸透を探る」 ハートピア京都 大会議室	http://events.nichibun.ac.jp/ja/
16日(木)	10:00-	中央・北アジア/アイヌの文化 新展示オープン 国立民族学博物館 本館展示場	
17日(金)	10:30-17:40	統計数理研究所オープンハウス 統計数理研究所	
18日(日)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「ポスト移行期モンゴルの文化変容」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/457
18日(土)	13:15-	4D2U定例公開 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/4d2u/
19日(日)	10:30-16:30	音楽の祭日2016 in みんなく 国立民族学博物館 特別展示館1階等	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fetedelamusique/2016/index
22日(水)	19:00-20:30	連続講座「みんなく×ナレッジキャピタル—世界の『台所』—」<セネガルの食事情—クスクスとご飯> 国立民族学博物館 ナレッジキャピタルCAFE Lab	
25日(土)	13:30-	みんなく映画会「映画で知る中央・北アジア」 『モンゴル』 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs/movies160625cnasia
25日(土)	13:30-15:30	第207回くらしの植物苑観察会「盆行事にもちいる植物」国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	
25日(土)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 国立天文台三鷹キャンパス	https://prc.nao.ac.jp/stargazing/
26日(日)	14:30-15:00(予定)	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「オーストラリア先住民アボリジニのアートとワンロード」 国立民族学博物館 本館展示場(オセアニア展示場→企画展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/427
28日(火)	14:00-16:30	第62回学術講演会	http://events.nichibun.ac.jp/ja/

【受賞等】

- 高エネルギー加速器科学研究科 加速器科学専攻 山本明 名誉教授
平成 28 年度春の叙勲 「紫綬褒章」 受賞

- 文化科学研究科 日本歴史研究専攻 佐久間俊明 修了生
名古屋大学 「第 4 回 名古屋大学水田賞」 受賞

- 物理科学研究科 天文科学専攻 齋藤正雄 准教授
井口聖 教授
平成 28 年度科学技術分野文部科学大臣表彰 「科学技術賞（開発部門）」 受賞

- 物理科学研究科 天文科学専攻 田中雅臣 助教
物理科学研究科 核融合科学専攻 高橋裕己 助教
複合科学研究科 統計科学専攻 朴堯星 助教
複合科学研究科 極地科学専攻 菅沼悠介 助教
極地科学専攻 田村岳史 助教
生命科学研究科 遺伝学専攻 小田祥久 准教授
生命科学研究科 基礎生物学専攻 宮成悠介 准教授
平成 28 年度科学技術分野文部科学大臣表彰 「若手科学者賞」 受賞

- 物理科学研究科 宇宙科学専攻 田中康平 学生
曾根理嗣 准教授
福田盛介 准教授
電気化学会 「電気化学会論文賞」 受賞

- 生命科学研究科 遺伝学専攻 Isaac Adeyemi Babarinde 学生
総合研究大学院大学 遺伝学専攻 森島奨励賞 受賞

- 生命科学研究科 遺伝学専攻 前島一博 教授
木原記念横浜生命科学振興財団「第 24 回 木原記念財団学術賞」 受賞

【編集後記】



春は何かと別れの季節ですね。そして新たな出会いの季節でもあります。先月号で広報室員が異動となり今月号は編集長（笑）自らの執筆です。近年、入学式・フレッシュマンコース等で慌ただしく過ごし、やっと花見ができる？夢から覚めた時はすっかり葉桜です。もうこんな生活にも慣れてきたところだったのですが、私も今月号をもちまして異動となります。後はフレッシュな担当が引き継いでくれますので、今後ともご最員の程よろしくお願いします。

広報社会連携室 T. K

広報社会連携室では、総研大の研究成果を、メディアを通じて広く社会に発信しています。特に、総研大在学生が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻（基盤機関）との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニュースレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報を是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。

発行 2016年5月9日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

（27.4.1名称変更）広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2016SOKENDAI